2022年（令和4年）3月25日（金曜日）発行

鴨池中学校だより(11)　3月号

長子配布

鴨池中だより

鴨の中の　一つの鴨を　見てゐたり

校訓
自律
協同
根性

七十五期生　旅立つ

三月十五日に、第七十五回卒業式を挙行しました。今回もコロナ対策で在校生の参加がない等の制限下での式となりましたが、感慨・感動の大きい内容に参加者全員、満足していました。百五十五名の卒業生のさらなる飛躍とご多幸を心から祈っています。

卒業生代表挨拶（一部抜粋）

山田島

春の香りを乗せたのどかな風が心をうるおす、この佳き日に私たち百五十五名は第七十五期生として鴨池中学校を卒業します。

初めてのことばかりで胸に不安を抱きながらも、ひたすらに先輩の背中を追い続けた一年生の頃。

二年生になると、当たり前などないことを学んだ日々の中で行われた修学旅行では、これまで以上にふるさとを大好きになれた気がします。

そして最高学年として学校の先頭に立ち、走り抜いた今年度。思い通りにいかないときも互いに肩をたたき合い、言葉をかけ合うことで前進しました。「新しい形」で開催された多くの行事を成功へと導くことができました。

お父さん、お母さん。進むべき方向を見失い、自信をなくしてしまったとき、いつもそばにいてくださいました。感情に身を任せ、涙を流したこと、イライラをぶつけてしまったこと、数えきれません。お父さんとお母さんの背中を追いかけて、駆け抜ける足をこれからも止めません。

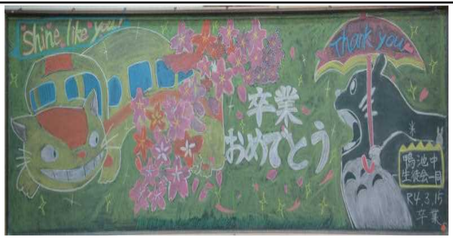
自分が本気で夢中になれるもの、大切だと思えるものに出会える日が来るまでそれぞれが過ごすべき場所で懸命に生きていきましょう。そして笑顔で再会できる日まで鴨池中学校で紡いだ誇りと確かな絆を胸に前進し続けましょう。

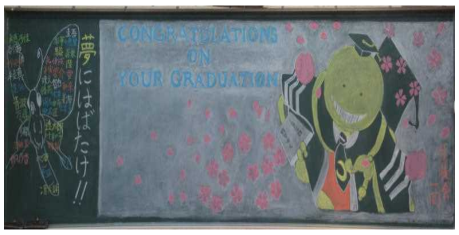
同窓会入会式

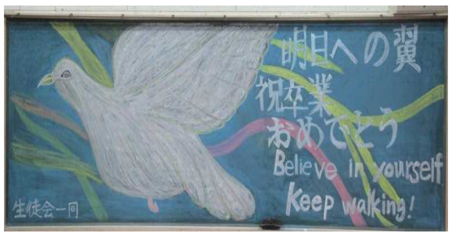
三月十四日に、同窓会長の長野さんが来校され、同窓会入会式が行われました。

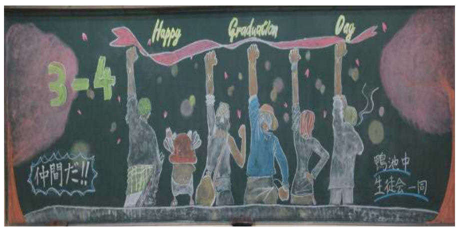
長野会長は「何事にも失敗を恐れず、挑戦し続けてほしい。私にとっても皆さんにとってもずっとふるさとの学校です。友達とともに中学校を大事に思い続けてほしい。」と話されました。校長先生からもお祝いの言葉と第九中学校だった鴨中の歴史や鴨池中学校を卒業された方のお話、そして「鴨池中学校の伝統と信頼に恥じない言動を心がけ、本校のブランド力を高めることができるような活躍を期待している」とお話していただきました。また、卒業生代表誓いのことばを述べてくれた湯淺さんから「これからの日本を背負う人間として、また、社会の一員として、地域行事や奉仕活動に積極的に参加し、貢献していきたい」と力強い言葉がありました。ぜひ卒業後の生徒同士のつながりを大切にしてほしいものです。

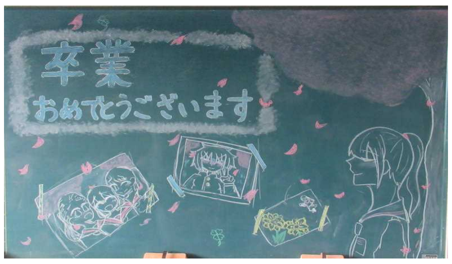
【学級理事】
一組　西田　原田
二組　後谷　浦崎
三組　山田島　高味
四組　板敷　湯淺


Shine like you!
thank you
卒業おめでとう
鴨池中 生徒会一同




明日への翼
祝卒業 おめでとう
Believe in yourself
Keep walking!
生徒会一同

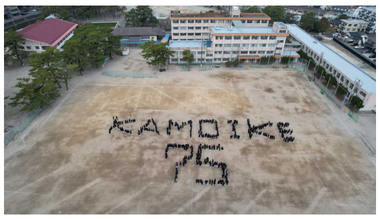

Happy Graduation Day
3-4
仲間だ!!
鴨池中 生徒会一同


卒業 おめでとうございます

生徒会、美術部が卒業生のために描いた黒板アート

今月の学校の様子

【クラスマッチ】
学級一丸となり汗を流し親睦を図ったクラスマッチ



【創立75周年記念】
学校創立７５周年記念のドローン撮影を全校生徒で行いました

日	曜	４月（睦月・April）の主な行事
6	水	新任式　始業式　大掃除、学活　入学式 ＰＴＡ三役会
7	木	身体計測1･2年　知能検査1年　標準学力検査2年
8	金	身体計測3年　標準学力検査1年
9	土	土曜授業日　生徒会対面式　部活動紹介
13	水	交通安全教室
14	木	尿検査(一次～15)
15	金	2、3年ＰＴＡ　PTA 新旧評議員会･専門部会
18	月	心臓検診1年
19	火	全国学力・学習状況調査
20	水	内科検診3年
22	金	内科検診2年　尿検査(一次)
26	火	歯科検診
27	水	ＰＴＡ総会
28	木	避難訓練（火災）

☆表彰☆

☆平和に関する標語
【入選】２年　中島　２年　植松
☆第35回感動作文コンクール【佳作】2年　桑田
☆第6回「日新公いろは歌」短歌大会【佳作】2年　永野
☆令和３年度県ソフトテニスランキング
【第３位】市來・吉永ペア
【第３位】久保薗・青柳ペア
☆第54回市春季ソフトテニス大会【男子団体　第３位】

校長室から

◇三月と言えば卒業式。私が初めて三年担任をした教え子を送り出す前日に、校長先生は「卒業式は最後の授業だよ。先生が生徒に教え、共に学ぶ機会も最後。最後にどんな話をするのかな。」と言葉をかけてくれた。三十五年近く経った今も、卒業式が近づくたびに思い出す言葉です。初任地での最初の卒業式を迎えて以来、これまでの勤務先で、卒業生には必ず、心に留めて欲しいことを話してきました。それは「親に対する感謝の気持ちを持ち続けること」、「親の愛に応えるよう懸命に努力して欲しい。」ということです。

今年も三月十五日に卒業式が行われ、三年生百五十五人が鴨池中を巣立ちました。中学校での三年間には、喜び、悲しみ、楽しさ、苦しみなど、いろいろあったけれど、それに区切りを付け次なる世界へと希望を胸に一歩を踏み出してくれたことと思います。

そして、今日、三月二十五日、令和三年度の修了式を無事迎えることができました。

今年度も、保護者の皆様には本校教育活動にご理解と多くのご協力を賜り、心から感謝申し上げます。今後とも本校へのご厚情、ご協力をよろしくお願い申し上げます。